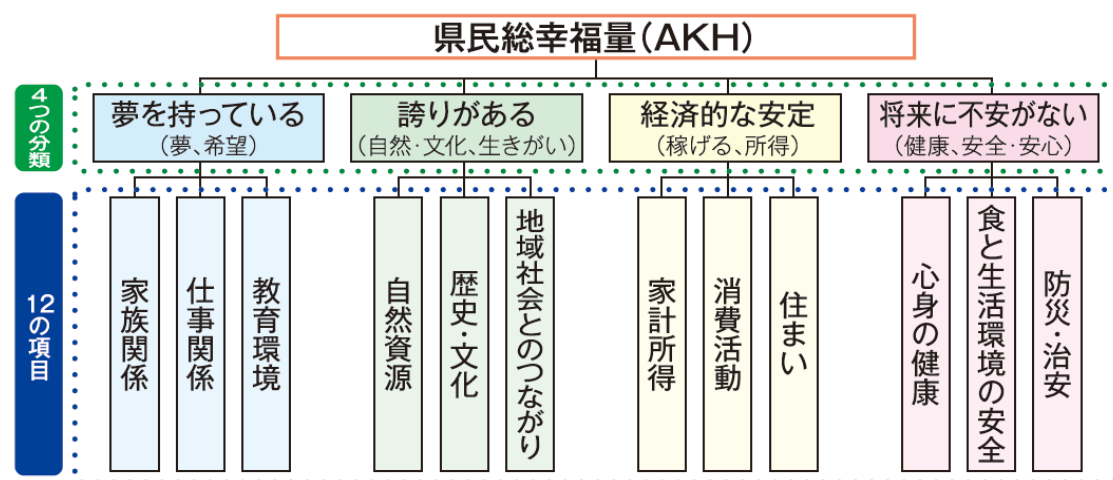


■ 県民幸福量を測る総合指標「県民総幸福量（AKH）」について

- ◆ 蒲島県政の基本理念である「県民幸福量の最大化」の考え方を県民と共有し、効果的な施策につなげるため、県民幸福量を測る総合指標として“県民総幸福量（AKH：Aggregate Kumamoto Happiness）”を作成。
- ◆ 幸福の要因を「夢を持っている」「誇りがある」「経済的な安定」「将来に不安がない」の4つに分類し、その要因ごとの「満足度」やどの程度それを重視するかという「ウエイト」を県民アンケートにより測定し、それぞれ掛け合わせて合計する仕組み。

《AKHの構成》



- ◆ 全国的にも幸福量や幸福度の指標化の動きが広がっており、一人当たり県民所得や持ち家比率などの客観的な数値の集計による指標化が多い中で、県民の「満足度」や「ウエイト」という主観をアンケートで捉えて数値化する本県の取り組みは、全国の先駆けとなるもの。
- ◆ 平成23年度に実施した県民アンケート及び住民参加のワークショップにより、幸福要因の妥当性ととも、以下の点を確認。
 - ① 幸福の要因として非経済的な要因も重要であること
 - ② 地域によって求める幸福の形は異なること
- ◆ 平成24年度の見直しの結果、調査手法の改善が進み、精度が向上したため、AKHの算出方法を概ね確立したと判断。今後は、毎年度、同じ内容の調査を実施してAKHを算出することで、全体はもとより、地域別や年齢階層別などの属性別でも前年度との比較分析ができるようにし、その結果を政策の評価や立案などに活用。

県民アンケート「県民の幸福に関する意識調査」に基づくAKH（H25）の算出

- ◇ 対象：県内在住の20歳以上の男女3,500人（無作為抽出）
※H24は3,000人
- ◇ 期間：平成25年5月27日～6月10日
※H24は11月に実施
- ◇ 回収数：1,771件（回収率：50.6%）
※H24は1,517件（回収率：50.6%）
- ◇ 設問数：計15問
※H24と同じ内容の設問



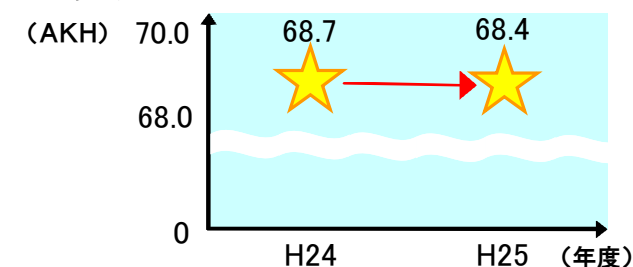
※H25は、有効な地域別分析が可能となるように一部地域の調査対象者数を割り増したため、H24との比較ができるように3,000人を母数とした場合の回答数に調整したうえで算出。

【AKHの算出】

$$\begin{aligned}
 \text{AKH} &= \text{「夢を持っている」} \quad [\text{満足度計 (10.2)} \times \text{ウエイト (2.72)}] \\
 &+ \text{「誇りがある」} \quad [\text{満足度計 (11.8)} \times \text{ウエイト (2.01)}] \\
 &+ \text{「経済的な安定」} \quad [\text{満足度計 (9.6)} \times \text{ウエイト (2.75)}] \\
 &+ \text{「将来に不安がない」} \quad [\text{満足度計 (9.8)} \times \text{ウエイト (2.52)}] \\
 &= \underline{102.6} \\
 &\quad \text{※最高が150となるため、100を最高に換算すると} \underline{68.4}
 \end{aligned}$$

【AKHの変動：平成24年度⇒平成25年度】

① AKHの変動



② “4つの分類”別のウエイトと満足度の変動

